



# 第5回 セミナー

～さらに「顧客本位の業務運営」を浸透・定着させるためには～

【オンライン (Zoom) 開催：＜会員限定＞先着 500 名様】

2021年9月9日 (木) 開演 14:00 (アクセス開始 13:30)

## プログラム

13:50 ~ 14:00	アクセス開始																		
14:00 ~ 14:40	<p><b>【基調講演】 金融機関の挑戦：顧客本位とガバナンス</b></p> <p style="text-align: right;">元金融庁長官 遠藤俊英氏</p> <p>概要： 金融庁は、6月末、顧客本位の業務運営に関するモニタリング結果、顧客アンケート調査、あるいは資産運用業高度化プログレスレポートなど、興味深い報告書を公表しています。これらによれば、「顧客本位の業務運営」の行政には相応の進展が見られますが、それでもなお、顧客は金融機関に物足りなさを感じています。どうすればいいのか？今後の金融機関と金融行政の取り組みの方向性を探っていきます。</p>																		
14:40 ~ 14:45	休憩																		
14:45 ~ 16:00	<p><b>【パネルディスカッション】</b> 資産運用ビジネスにおいて「顧客本位の業務運営」の浸透・定着に求められる行動とは</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">《パネリスト》</td> <td style="text-align: right;">元金融庁長官</td> <td>遠藤俊英氏</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">GAIA</td> <td style="text-align: right;">代表取締役社長 兼 CEO</td> <td>中桐啓貴氏</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">だいたく投資ビレッジ</td> <td style="text-align: right;">代表取締役社長</td> <td>山田明弘氏</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">楽天証券</td> <td style="text-align: right;">代表取締役社長</td> <td>楠雄治氏</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">セゾン投信</td> <td style="text-align: right;">代表取締役会長 CEO</td> <td>中野晴啓氏</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">《モデレーター》</td> <td style="text-align: right;">金融ジャーナリスト</td> <td>浪川 攻氏</td> </tr> </table> <p>概要： ファイナンシャル・アドバイザー協会では、真に顧客の立場に立つ、「顧客本位の業務運営」に取り組むファイナンシャル・アドバイザーの拡充を図っておりますが、はたして、日本の資産運用ビジネスにおいて、「顧客本位の業務運営」はどの程度、浸透・定着しているのか、より浸透・定着させるためには、どのような行動が求められるか、有識者の皆様にお話して頂きます。その中で、「顧客本位の業務運営」と「利益の追求」は両立し得るのかについても見解を伺っていきます。</p>	《パネリスト》	元金融庁長官	遠藤俊英氏	GAIA	代表取締役社長 兼 CEO	中桐啓貴氏	だいたく投資ビレッジ	代表取締役社長	山田明弘氏	楽天証券	代表取締役社長	楠雄治氏	セゾン投信	代表取締役会長 CEO	中野晴啓氏	《モデレーター》	金融ジャーナリスト	浪川 攻氏
《パネリスト》	元金融庁長官	遠藤俊英氏																	
GAIA	代表取締役社長 兼 CEO	中桐啓貴氏																	
だいたく投資ビレッジ	代表取締役社長	山田明弘氏																	
楽天証券	代表取締役社長	楠雄治氏																	
セゾン投信	代表取締役会長 CEO	中野晴啓氏																	
《モデレーター》	金融ジャーナリスト	浪川 攻氏																	

※プログラムは予告なく変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

## セミナーご参加用 URL



左記 QR コード、または下記 URL よりご視聴ください。

<https://us02web.zoom.us/j/83589918513?pwd=SIZNSUZFMGtFZUI5dWNTZzlOdzRDZz09>

ミーティング ID：835 8991 8513

パスコード：993807

## 登壇者一覧



### 遠藤 俊英 氏

元金融庁長官

1982年東大法卒、同年大蔵省入省。84年英国(LSE)留学(経済学修士)、88年広島国税局米子税務署長、98年IMFアジア太平洋局審議役、財政局審議役を経て2002年金融庁証券取引等監視委員会特別調査課長。05年監督局銀行第一課長、07年総務企画局信用制度参事官を経て08年検査局総務課長、09年総務企画局総務課長、10年監督局参事官、11年監督局審議官、13年総務企画局審議官、14年金融庁検査局長、15年金融庁監督局長、18年7月金融庁長官、20年7月金融庁顧問、20年10月金融庁退任



### 中桐 啓貴 氏

GAIA 代表取締役社長

1997年甲南大学経営学部卒業。山一證券を経てメルリンチ日本証券にて富裕層資産運用コンサルティングに従事し、最年少でシニアコンサルタントに昇進。留学のため退社し、ブランダイズ経営大学院にてMBA(経営修士号)取得後に帰国。米国で目にしたファイナンシャル・アドバイザーが長期的に顧客に寄り添う姿に感銘を受け、日本でも同様のサービスを根付かせようと2006年にGAIA株式会社を設立。顧客と長期的な関係を維持することを主眼に商品提案型ではなく、顧客の価値観や考えに基づくヒアリング型のコンサルティングを重視した資産運用サービスを提供している。



### 山田 明弘 氏

だいとく投資ビレッジ 代表取締役社長

大学卒業後、関東地盤の証券会社に入社。場立ち、リテール営業、企業調査を経た後、1998年に大徳証券株式会社に入社。2001年に取締役役に就任し、経営企画、内部管理業務に従事する。2012年9月、新たな金融サービスの創造として全国初の証券会社からIFAへの業態転換を果たすべく、株式会社だいとく投資ビレッジを設立し代表に就任。2013年1月より開業。資産運用のみならず、生保、損保、住宅ローン、DC等の取扱を順次開始し、金融ワンストップサービスを展開する。2021年3月、京都府を地盤とする都証券株式会社から営業業務の一部を譲受し京都支店を開業。現在、株式投資情報誌『株主手帳』の「今月の相場の見通し」を執筆中。



### 楠 雄治 氏

楽天証券 代表取締役社長

楠雄治(くすのきゆうじ) 楽天証券株式会社 代表取締役社長

1986年、広島大学文学部卒業後、日本DEC(現日本HP)入社。

96年、シカゴ大学にてMBA取得後、A.T.カーニーを経て、99年、DLJディレクトSFG証券(現楽天証券)入社。

「すべての人々のために」をモットーに業界初のサービス展開などに尽力。2006年10月より現職。

2014年1月より楽天株式会社 常務執行役員。その他、楽天証券海外事業会社、楽天投信投資顧問、楽天ウォレットの取締役なども兼任。



### 中野 晴啓 氏

セゾン投信 代表取締役会長 CEO

1987年明治大学商学部卒業後、クレディセゾン入社。セゾングループ内で、投資顧問事業を立ち上げ運用責任者としてグループ資金の運用のほか外国籍投資信託をはじめとした海外契約資産等の運用アドバイスを手がける。その後、株式会社クレディセゾン インベストメント事業部長を経て2006年セゾン投信株式会社を設立、2007年4月代表取締役社長、2020年6月より現職。

現在2本の長期投資型ファンドを運用、販売、その内の1本「セゾン資産形成の達人ファンド」は数々のファンドアワードで最優秀ファンド賞を連続受賞。顧客数は約15万2千人、預かり資産額は4,300億円を超える。一般社団法人投資信託協会 副会長、公益財団法人セゾン文化財団理事 著書に『つみたてNISAはこの8本から買いなさい』(ダイヤモンド社)他多数。



### 浪川 攻 氏

金融ジャーナリスト

経済ジャーナリスト。1955年東京都生まれ。上智大学卒業後、電機メーカー勤務を経て記者となる。金融専門誌、証券業界紙を経験し、1987年株式会社きんざいに入社。「週刊金融財政事情」編集部でデスクを務める。1996年退社し、ペンネームで金融分野を中心に取材・執筆。月刊誌「Voice」の編集・記者、1998年に東洋経済新報社と記者契約を結び、2016年フリーとなって現在に至る。著書に『銀行員はどう生きるか』『ザ・ネクストバンカー次世代の銀行員のかたち』、『地銀衰退の真実 未来に選ばれし金融機関』、『金融自壊 歴史は繰り返すのか』『前川春雄「奴雁」の哲学』、『銀行員は生き残れるか 40万人を待ち受ける運命』などがある。